

CROSS VIEW

軽油

【今号のトピック】

リム総研寄稿
陸運向けCOD取引増
中国の輸出割当

【日本の動向】

アドブルー価格形成要因
軽油商流の考え方
など

【次回予告】

決算動向
各種インデックス

お問い合わせ

リム情報開発株式会社

CROSS VIEW チーム

03-3552-2411

info@rim-intelligence.co.jp

—目次—

(ページ番号)

----->	
1 ドバイ原油と国内軽油価格	1
①向こう1年の予想	1
②12月後半～1月前半のサマリー	3
③原油相場の変動要因	7
④2019年世界の主要政治・経済日程	8
----->	
2 【特集】 世界の名目GDPと原油価格との考察	9
----->	
3 国内最新トピックス	13
①日産化学の決算資料から読み解く、アドブルー価格の変動要因とは？	13
②運送会社の「人手不足倒産」が増加～燃料販売はCODへ切替え進む～	17
【コラム】軽油を巡る元売りと商社の見方、考え方	19
----->	
4 海外最新トピックス ～中国～	23
----->	
5 アジア各国の輸出入量、製油所稼働率	25
①アジア各国の製油所稼働率	25
②日本の国別・地域別軽油輸出量 18年11月	26
③韓国の国別・地域別軽油輸出量 18年11月	27
④日本の国別・地域別軽油輸入量、輸入単価 18年11月	28
⑤日本の主要港別輸入動向(2017年11月～2018年11月)	29
⑥北東アジアの成約情報(2018年10～12月)	29
⑦日本価格と輸出入量推移 ～日本積みVS輸出～	30
----->	
6 主要インデックスの推移	32
①海上・陸上 VS シンガポール軽油・ドバイ原油	32
②韓国積み vs 日本着、ドバイ原油、海上、陸上	32
----->	
7 日本の動向	33
①全国トッパー実稼働率(2017年1月以降)	33
②製油所稼働の見通し(2019年2～4月)	34
③2018年度交通局入札	36
④全国軽油在庫の推移	42
⑤元売り別軽油系列向けSS仕切り一覧(直近3カ月)	44
⑥12月の地区格差動向	45
⑦4リム未課税と課税の価格差推移	46
⑧京浜海上と京浜未課税軽油の価格差(17年7月～18年12月)	47
⑨価格調査(資源エネルギー庁)	48
⑩大口需要者向けローリー渡し価格	49
----->	
8 原油CIF価格-JCC-予想	51
----->	
9 業界あれこれ	55

1 ドバイ原油と国内軽油価格

①向こう1年の予想

	ドバイ原油予想	海上アジア原油*	海上アジア原油*
2018年12月	40,912	61,767	59,100
2019年1月	40,487	59,516	56,682
2019年2月	39,279	57,741	54,991
2019年3月	39,555	58,146	55,377
2019年4月	39,531	58,110	55,343
2019年5月	39,744	58,954	54,242
2019年6月	39,764	57,828	54,312
2019年7月	39,876	57,148	54,427
2019年8月	39,942	57,245	54,519
2019年9月	39,951	57,332	54,602
2019年10月	39,936	57,384	54,651
2019年11月	39,976	57,442	54,707

単位:円/kl

※2018年12月は確定値

予想値の構成要素

- ①ドバイ予想 = 期近3か月：ドバイ価格(リム情報開発原油コンデンサートレポート掲載)の前月1カ月の平均
：4か月先以降：前月1カ月のNYMEX・WTI、ICE・BRENT終値の平均
- ②リム月係数 = *過去1年の国内海上・陸上軽油価格をドバイ価格で除したものをベースに随時、蛍光を加味する
- ③為替 = 為替フォワードを数か月先までは採用。それ以降は最後の月の為替を用いる

12月ドバイ価格は57.5ドルと前月比で13%の下落。円換算では40,912円と前月比約6,000円下がった。12月は月初から月末にかけて右肩下がりで、…

続きはこちら >

2 【特集】世界の名目GDPと原油価格との考察

～40ドル以下は下値余地乏しい、中国経済の後退は深刻化～

2019年相場がスタートした。本年の原油価格の見通しは、中心値の55ドル/バレルを挟んで上下15ドル(40～70ドル)といった見方が専らだ。米中貿易摩擦(報復関税)などに起因する世界景気の…

続きはこちら >



3 国内最新トピックス

①日産化学の決算資料から読み解く、アドブルー価格の変動要因とは？

トラックやディーゼル車の排気ガス浄化に使用される高品位尿素水アドブルー。尿素と純水を混ぜ合わせて生成するが、その需給や尿素生産体制などアドブルーの価格を形成する要素は不透明な…

続きはこちら >

表1

化学品セグメント概況ー 基礎化学品

化学品名	2023年1-3月 2022年1-3月 2021年1-3月								
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
尿素	1,000	100	10%	900	90	10%	800	80	10%
尿素水	2,000	200	10%	1,800	180	10%	1,600	160	10%
尿素水（高品位）	1,500	150	10%	1,400	140	10%	1,300	130	10%
尿素水（低品位）	500	50	10%	400	40	10%	300	30	10%

出所：日産化学の決算資料

4 海外最新トピックス ～中国～

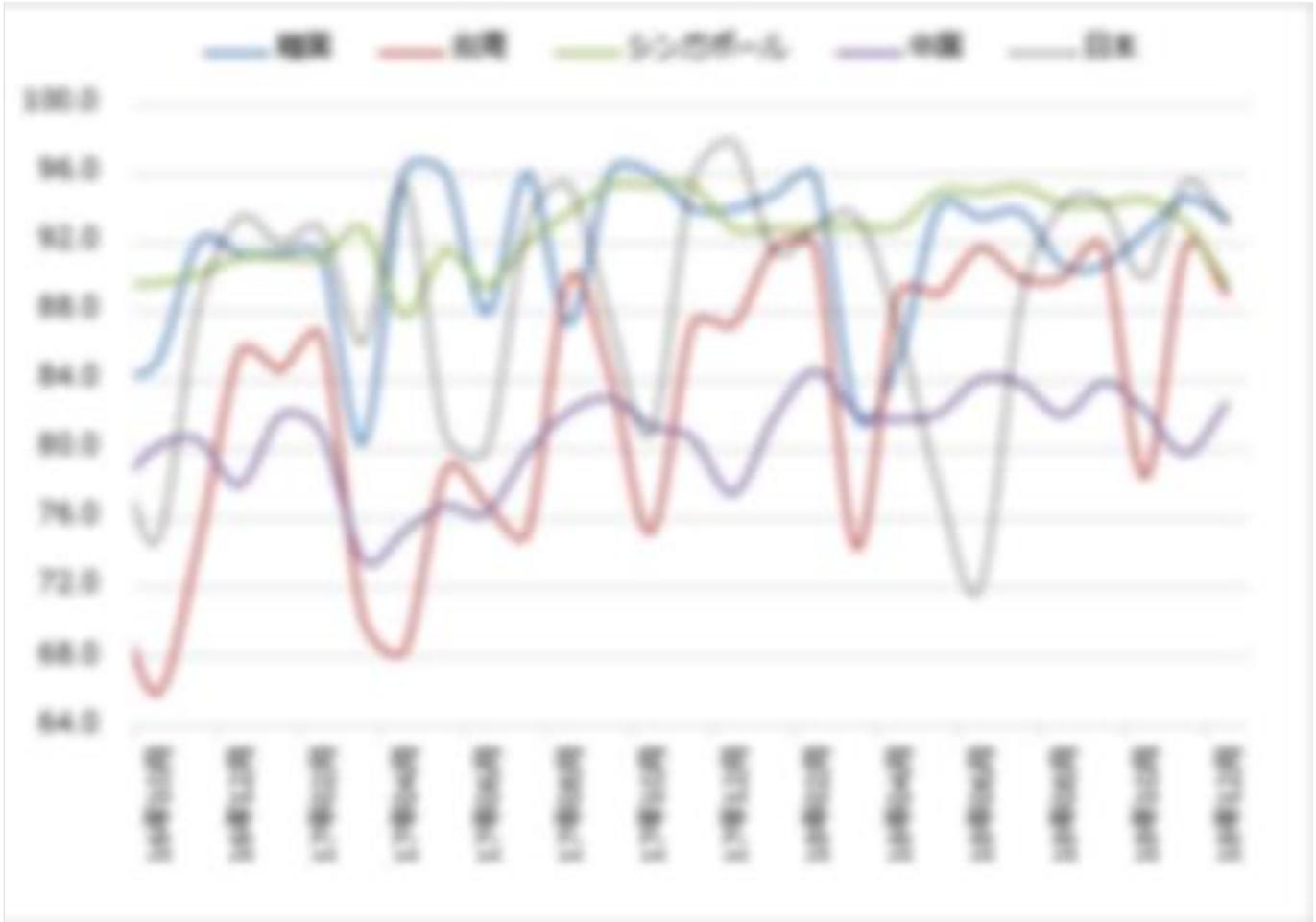
中国石油製品の輸出割当(2018年)

中国政府は2018年、4回にわたり、国営石油4社に合計4,800万トンの石油製品の輸出割当量を決めた。17年の4,312万5,000トンに比べ11%増加した。国内の供給過剰を背景に輸出を増…

[続きはこちら >](#)

5 アジア各国の輸出入量、製油所稼働率

① アジア各国の製油所稼働率



12月末のアジア域内の製油所稼働率をみると、韓国が93.4%と11月末から1.2ポイント下落した。石油製品のクラックマージンが低迷する中、GSカルテックスおよび現代オイルバンクがそれぞれ…

[続きはこちら >](#)

6 主要インデックスの推移

①海上・陸上 VS シンガポール軽油・ドバイ原油

過去3カ月の動向



国内軽油価格からシンガポール積み軽油価格を差し引いた格差をみると、12月は上旬～下旬にかけて…

[続きはこちら >](#)

②韓国積み vs 日本着、ドバイ原油、海上、陸上

過去3カ月の動向

陸上および海上価格と日本着価格の格差が拡大基調に推移した。輸入業者にとっては海外からの…

[続きはこちら >](#)



すべてリム価格
出所:リム調べ

7 日本の動向

①全国トッパー実稼働率(2017年1月以降)

—— 実稼働率

..... 直近4週平均

100.0%



出所:石油連盟

石油連盟がまとめた1月12日時点のトッパー実稼働率は、全国ベースで93.9%となり、前週の93.3%を0.6ポイント上回った。実稼働率とは、設計能力から事故や定期修理等の稼働停止分を除いたも…

[続きはこちら >](#)

8 原油CIF価格-JCC-予想

	JCC 価格	PLS4 (F&L/TG-A)	WCCOPI (F&L/TG-A)	為替 (F&L/円)	WCCOPI (円/F&L/TG-A)
2019年12月	韓国	66.52	64.28	112.45	45,681
2019年12月	韓国	62.91	68.28	109.23	46,545
2019年12月	韓国	62.85	66.80	109.56	44,764
2019年12月	韓国	68.16	66.25	109.24	44,267
2019年12月	韓国	74.22	75.78	109.22	48,281
2019年12月	韓国	72.46	76.42	109.82	52,782
2019年12月	韓国	72.24	76.69	110.75	52,428
2019年12月	韓国	72.27	76.97	111.22	52,896
2019年12月	韓国	77.61	76.05	111.12	52,221
2019年12月	韓国	79.42	79.22	112.92	56,224
2019年12月	二次市場	66.87	62.76	112.89	56,285
2019年12月	中国	57.28	71.22	112.11	59,680
2019年12月	中国	58.51	61.84	109.46	42,580
2019年12月	中国	58.26	60.20	109.85	41,220
2019年12月	中国	58.29	60.26	109.21	41,420
2019年12月	中国	58.25	60.13	109.22	41,220
2019年12月	中国	57.97	60.22	109.76	41,220
2019年12月	中国	57.82	60.27	109.46	41,580

* 注1 ドバイ原油は、リム情報開発が確定する値を採用。

* 注2 JCC予想値は、1月9日時点の値。

* 注3 2019年2～6月の為替は、三菱UFJ銀行による1月9日時点の先渡為替価格(TTSレート)を採用。

原油CIF価格-JCC-予想解説

12月に日本へ輸入、通関される原油の1月9日時点の見通しは71.23ドル/バレルと2018年12月19日から横ばいに留まる一方、円建ては50,680円/klと同10円安となった。為替が僅かながら…

[続きはこちら >](#)

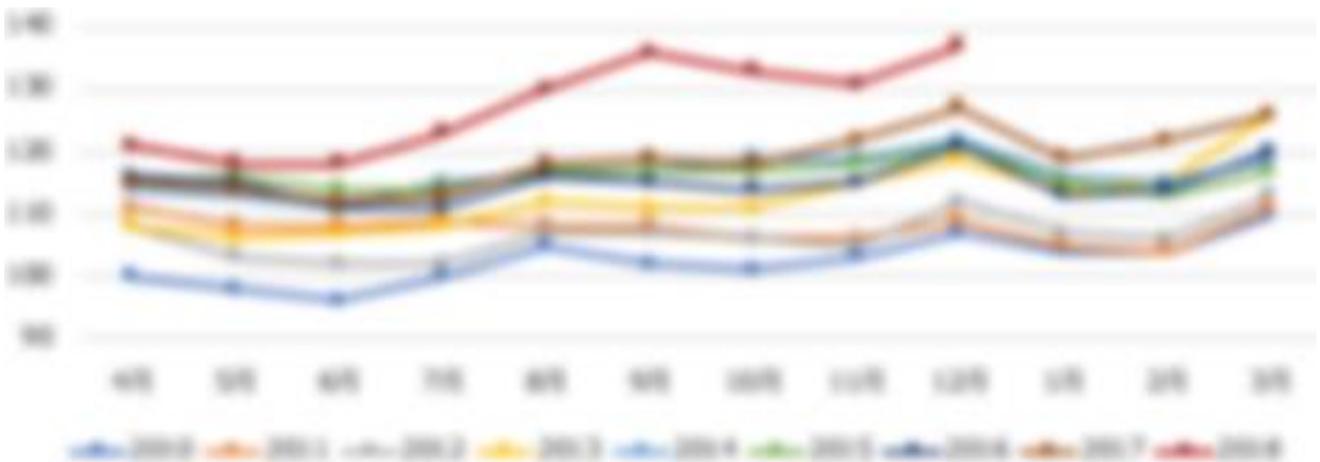
9 業界あれこれ

WebKIT12月の成約運賃指数は137、前年同月比10ポイント増

全日本トラック協会と日本貨物運送協同組合連合会は8日、求荷求車情報ネットワーク（WebKIT）の12月成約運賃指数が137と発表。輸送需要の高まりを背景に、12月としては過去最高水準と…

[続きはこちら >](#)

成約運賃指数の月別推移



【ご利用にあたって】

リムCROSS VIEW軽油レポートはリム情報開発株式会社の著作物となっており、無断での転載、転送は著作権法により堅く禁じられております。購読契約者である組織以外だけでなく、契約者の組織内の他部署、支社、支店などへの転送も出来ません。本レポートの全部もしくは一部を使用する場合は当社にご相談ください。

リム情報開発株式会社は、購読者が本レポートの情報をを用いて行う一切の行為に関して責任を負いません。また、天災、事変その他非常事態が発生、あるいは発生するおそれがあり、レポート発行が困難となった場合、一時的に中断することがあります。

リム情報開発オリジナルキャラクター



リム情報開発株式会社
〒104-0032
東京都中央区八丁堀1-9-8
八重洲通ハタビル3階
Tel: 81-3-3552-2411
Fax: 81-3-3552-2415
Eメール: info@rim-intelligence.co.jp



かめりん (Kame-Rim)



うさりん (Usa-Rim)